

井戸水ろ過装置が水道未整備地域を救う？

水道未整備地域はありませんか？

1 現状と課題



住民からの要望
水道と同じ供給を
井戸水や山水は、費用的には優れているが、濁りや細菌が気になる。自治体の方で上水道の整備をして欲しい。

市町村の悩み
何とかしたい、しかし予算が...
自治体としても水道整備をなんとかしたい。しかしそれには莫大な費用が必要。

水道未整備地域への安全な生活用水の確保が必要。

山間部を中心とした水道未整備地域に安全な生活用水を確保することが強く求められているが、そのためには自治体の負担する費用が大変大きなものになる。

2 解決策

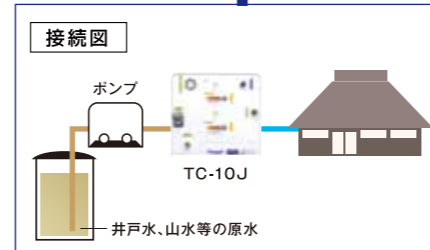
2 解決策

非常に細かい高性能フィルターで、塩素で死滅しないクリプトスポリジウム菌なども除去。
飲料水の問題は当社の井戸水ろ過装置で解決!

当社の井戸水ろ過装置の特徴

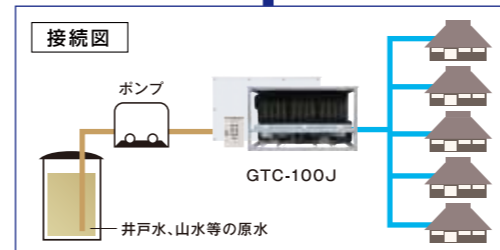
- 高性能フィルターで細菌類を確実にキャッチ
- 逆洗機能付でフィルターを清潔に
- オプションシステムで鉄、マンガン、硝酸態窒素などにも対応
- フィルター寿命が長く経済的
- たっぶり使えるろ過能力
- シンプルデザインで取扱い簡単

1戸単位の場合



井戸水(山水など)をポンプで汲み上げ、ポンプの圧力でろ過装置内を通し、ろ過した水を各戸へ配分して送ります。

世帯単位(集合世帯)の場合



井戸水(山水など)をポンプで汲み上げ、ろ過装置内を通し、ろ過した水を各戸へ配分して送ります。

3 メリット

① 安全な水を使いたい... 何とかならんか?

飲料水に悩む未給水地域の住民。自治体に上水道の整備をお願いしてみる。

② 何とかしたい。でも、莫大な費用がかかり予算もきびしい...

今使っている水源を利用できないか? 自治体も何とかしたい。しかし上水道の整備には莫大な費用がかかる。他にいい打開策はないか?

③ ろ過装置を提案してみよう。

ろ過装置で、今使っている水源を飲料可能な水にしよう。設置する住民のために補助金も用意。

④ 今の井戸水が安心して使えるようになるのなら。

それに補助金も出してもらえたら... 井戸水が安心して使えるようになった。それに補助金も出て、上水道よりも安く使えるのもおトク。

3 メリット

安全な水を低ランニングコストで

設置までの費用(例)

TC-10J設置例		GTC-100J設置例	
本体価格	定価 398,000円	本体価格	定価 3,980,000円
工事費用(基本工事)*1	50,000円~	工事費用(基本工事)*1	200,000円~
合計	448,000円~	合計	4,180,000円~

*1: 工事内容によって異なります。 ■表示価格は税別です。

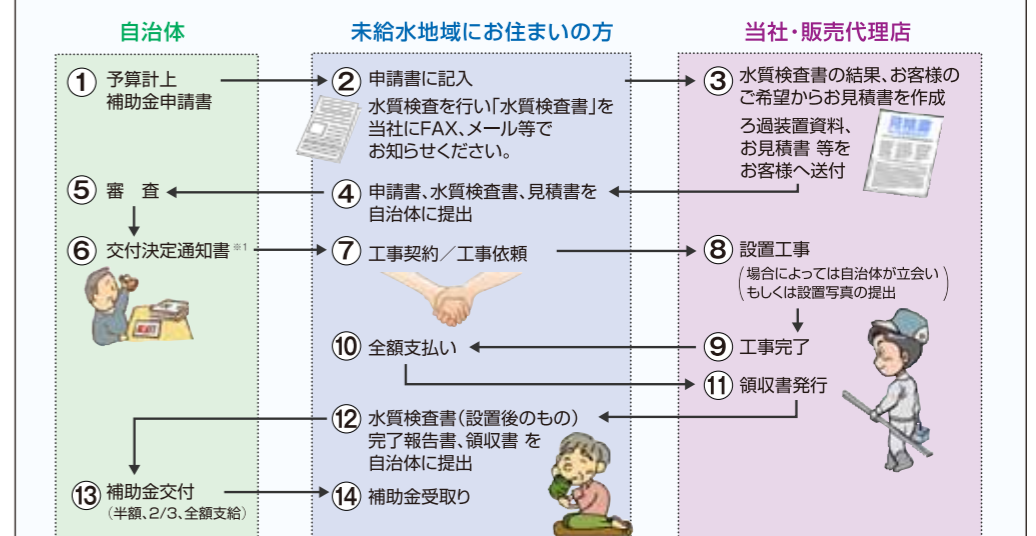
平均ランニングコスト (設置例: TC-10J設置の場合)

月々 約 1,500円	内訳 ガードフィルター 約 167円 / 中空糸膜フィルター 約 1,333円
-------------	---

住民
きれいな水で安心
東レ製の高性能フィルターが細かい濁りや細菌まで確実にキャッチするので、安心して水を使用いただけます。

市町村
低予算で解決
長距離の上水道の整備に比べ、コストを大幅にカットできる為、自治体の負担が比較的少なくて済みます。

補助金交付までの流れ(例)



*1 予算、諸条件により交付決定が下りない場合もあります。

上記のような流れで、補助金が交付され、住民の方も安心・安全な水を利用することができるようになり、また自治体としても限られた時間と予算の中で対応できる最善の策として、今、井戸水ろ過装置の普及が進んでおり、多くの自治体で採用されている信頼性の高い製品です。ご不明な点やご質問などございましたらお気軽にご相談下さい。



F邸 細菌、大腸菌、濁度除去



J邸 細菌、臭気除去



Y邸 細菌、大腸菌、鉄・色度除去

製品と設置工事に対し補助金を採用。すでに導入実績があり、検討中の自治体も多数あります。

	原水	処理水	基準値
A邸	一般細菌	× 700個/m ^l → 0個/m ^l	100以下
	大腸菌	× 陽性 → 陰性	陰性
B邸	一般細菌	× 740個/m ^l → 0個/m ^l	100以下
C邸	濁度	× 6度 → 0.5度未満	2以下
D邸	色度	× 5.9度 → 1.5度	5以下
	濁度	× 0.7度 → 0.1度未満	2以下

(上記「処理水」はTC-10J設置によるもの)

設置前と設置後の水質データ。「井戸水ろ過装置」設置前と設置後の水質を都道府県の指定水質検査機関で測定した数値です。データを見て細菌や大腸菌、濁りがろ過されていることがわかります。